

安全と環境を考えるニシオの広報誌

2002

Vol-4

58

安全くん

**安全先行、土止め先行！
先んずれば、危険を制す！**の巻



インターネットホームページ「安全くんネット」もご覧ください。
<http://www.anzenkun.nishio-rent.co.jp/>

〈この広報誌は、再生紙を使用しています。〉

とん行け!! 安全くん

画 中村よしのぶ

「安全先行、土止め先行！ 先んずれば、 危険を制す！」の巻



今回の作業は
土止め先行工法による
下水管の敷設



「土止め」と「土留」？
今回のマンガでは、ニシオのNTシーティングプレートは「土留」と表現し、工法は「土止め」としています。これは、ニシオが「たて込み簡易土留協会 会員」であり、NTシーティングプレートも「土留」という商品名となっていることから、商品名を指す場合は「土留」、工法をいう場合には「土止め」と、使い分けをしています。



縦ばりユニットの掘削と
押し込みを見事に
繰り返している

「何時の間にかもうすぐ10年！」
西尾レントールのマンガ広報誌として1993年1月に発行したのが始まり。隔月発行で年6回。今年の11月には第60号、つまり満10年を迎えることとなります。皆様を支えられ続けてこられました。ご愛読、感謝します。



解説コーナー 「土止め先行工法」について

上下水道工事等の小規模溝掘削作業において、土砂崩壊による事故が毎年繰り返されています。その大部分が、土止め支保工を設置していない、あるいは設置前に溝内に作業員が入った場合に発生していることから、厚生労働省では、建設業労働災害防止協会（建災防）に委託し、調査研究を行った結果、労働者が溝内に立ち入ることなしに土止め支保工を設置することができる工法を「土止め先行工法」と定め、この普及・定着を促進する旨、各地の労働基準局へ通達されました。（3月29日付）

指針には、「小規模な溝掘削作業を伴う上下水道等工事を行う場合は、溝掘削を行う作業箇所等に係わる事前調査を行うとともに、土止め計画、作業計画、仮設備計画、安全衛生管理計画及び工程表を作成することにより、土止め先行工法に係わる施工計画を策定し、関係労働者に周知すること」と明記されています。なお、現在の時点で比較的多く採用されており小規模な溝掘削作業に適していると考えられる代表的な工法として下記の4つを挙げています。

- ① 建込み方式軽量鋼矢板工法
- ② 打込み方式軽量鋼矢板工法
- ③ スライドレール方式建込み簡易土止め工法
- ④ 縦ばりプレート方式建込み簡易土止め工法

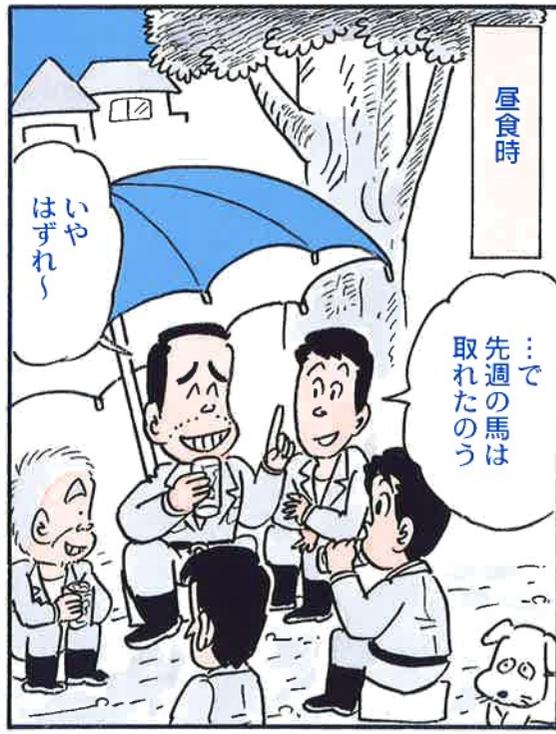
出展：建災防発行のリーフレット「土止め先行工法とは」より▶



■詳細については、建災防発行のリーフレットや同協会のホームページをご覧ください。（<http://www.kensaibou.or.jp/>）

安全くん
一口メモ
その2

「安全くんやメンバーの本名は？」
安全くんは「安田全一」、ガンさんは「若田剛志」、古川さんは「古川作造」、若井君は「若井健」、
という名前がついています。ご存じでした？イメージにあっていましたか？



ガンさんのワンポイントレッスン

『安全スローガンや標語の力』

「安全週間」では、ポスターの掲示や安全標語の募集など一見、「言葉だけ?!」というような印象をお持ちの方もおられるのでは?しかし、以前この「安全くん」のアンケートで「記憶に残っている安全標語や現場でのスローガンは?」と、お聞きしたところ、大半の人が「今、入っている現場のスローガン」でした。毎日唱和したり、現場内に貼り出してあるからでしょうか、とっさに出てくるということは、しっかり記憶はできているようです。では、これを本当に意味のあるものとするにはどうすればよいのか?とにかかくどんな作業にで、職場のスローガンをあてはめて考えてみる。また、何か問題が発生した時の判断基準としても使ってみる。何を優先するのか、どのようにしていくのか? こんな時、現場で決められたスローガンにそって考えてみる。これらは、元請が決めて掲げているわけですが、現場内での共通の合言葉であり、他職とも共有の認識となっているはず。いわば、「錦の御旗」であり、あなたを守るキーワードにもなります。また、さまざまな安全標語を身に付けておいて損はありません。どうすればよいのか迷ったとき、先人たちが作ってきた標語=安全活動の原理や原則が、あなたを正しい判断に導いてくれるはず。さて、今回「足場先行工法」の土木版として「土止め先行工法」が発表され、各社・各団体でも推進していくことになりましたが、これも言葉=「ネーミング」を決めることで広く認知され、「溝掘削の際は、土止め先行!」というように皆が自然に意識するようになっていくことと思います。言葉の力は、大きいものです。



バイプロコンパクターのトラブル防止! ~始業前点検編~

狭い場所での溝工事、裏込め工事など転圧作業に使用される前後進バイプロコンパクター。振動を発生するので長期の使用は、本体のボルトや部品が脱落する恐れがあります。高い作業能力を発揮する上で、始業前点検を確実に行うことがトラブル防止のポイントです。

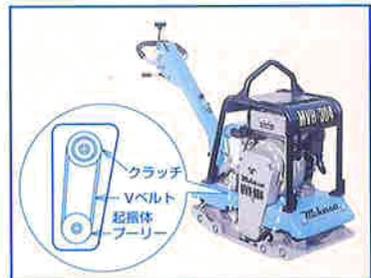
●振動力はVベルトの点検を

運転中に振動が弱くなったり、エンジンは正常に回転するが振動しない場合は、Vベルト或いは、クラッチが原因。Vベルトの張りの強さは両軸の中間を強く指で押して約10mm位たわむように張られていれば正常です。エンジンの回転をゆっくり上げるとクラッチがスリップしますのでスロットレバーの開閉は一気に操作してください。

●始業前点検のポイント

①本体のネジのゆるみ、脱落②各部の損傷③コントロール部品の機能④油圧配管系の油污れ⑤エンジンオイル・燃料の点検・補給

油圧ポンプや配管ホースは、振動でホースが弛んで漏れる事もあるので、ホース、ジョイント部にスパナをあててゆるみがないことを確認しましょう。



「ハナマル工務店の業種は?」
実は、毎号変わっています。道路、土木、建築、設備、様々な仕事をやるメンバーですが、怒らないでくださいな。

ニシオの幅広いお客様を反映して作業現場も七変化。「そんなバカな!」



土止めを
していないから
起きた災害じゃな



建炎防も
指針を発表したし
厚生労働省から
通達も出た



だから
常に土止めを
『先行』する



土止めを
していても
中で組立解体中に
起こる事故も
多いしなあ

「いつから、このメンバーになったの？」
最初は、ガンさんと安全くんの2人だけがレギュラーでしたが、ガンさんが職長になった時（8号）、
古川さんと若井君が加わりました。以降、この4人がチームの中核となつて頑張ってきました。



簡易土留は
矢板より
早いし
特に
たて込み式は
スピーディ



以前は
矢板で切梁も
丸太や角材を切って
打ち込んで
いたんじゃない



その点
ウチが
使ってきた
たて込み式は
プレート
切梁の取付を
陸組するから
危険なし



簡単に
引き抜けるから
埋設した
管にも
影響ないし
のう



短い工期にも
マッチしてるし
土壌に合わせて
玉石層でも
掘削
できるん
だろ？

うん
騒音
振動も
少ない
しね



ははっ

お前らも
管の敷設を
しっかり
やって
くれよな！



昼休み前に
取り付けた
安全柵もだけど
ウチは安全対策は
しっかり
出来ているからな

「いったい彼らは何歳なんだ？」
さて、彼らの年齢を何歳ぐらいと思われるか？ヒント！ガンさんには、高校生の娘と中学生の息子がいます。
古川さんは、5歳になる孫がいます。安全くん・若井君はもちろんだん独身です。さて答えは？皆さんのご想像にお任せします。

安全くん
一口メモ
その
6



「安全くんは、なぜでもない?」
 お寄せいただくアンケートはがきにも「彼女が欲しい!」「今年こそ!」というようなメッセージが数多く届きます。つまり、建設業界の男性の典型的なタイプ!!「男には強いが女性にはからっきしダメ」、という皆さんと同じ、愛すべき人物なのです。たぶん!